



ぼうさいカフェ in にいがた

じぶんでやろう! おうちのぼうさい

とき: 2008年1月14日(月曜日)

ところ: 新潟県新潟市東区コメリパワー河渡店

【URL】<http://www.bousai-cafe.jp/> 【発行元】ぼうさいカフェ事務局



速報

第9号

を学びました。

ホームセンターは、ぼうさいの視点で歩いてみると、手軽に防災に利用できる商品でたくさんあふれています。土地が低く、過去にも昭和39年の新潟地震での液状化や、平成10年の水害などの災害で被災している新潟市で、ホームセンターの商品を使ったぼうさい

速報

ホームセンターは宝の山
手軽で効果的なぼうさいを



災害時において命を守るために必要なことは、日頃からの準備です。身近なものを使って今すぐできる手軽で効果的なぼうさいについて学びました。

例えば、バケツと木材は組み合わせると緊急用のトイレになり、ブルーシートは割れた窓ガラスの応急処置に使えます。ちょっとした工夫で見慣れた商品が優れた防災グッズになることを知り、参加者の方々からは「安くて簡単だ!」といった驚きの声や「早速、帰って試してみよう」などの反響を聞くことができました。

見て体験して
質問することで
理解を深めました



広い敷地を持つ会場のホームセンター「コメリパワー河渡店」には、さまざまなぼうさい学習の場が用意されました。家具固定、ガラス飛散防止、地震体験コーナーやAED講習、新潟地震のパネル展示、被災時に緊急避難場所をすぐに建てられるエアドームなど体験を通じて学ぶことができました。また、みんなで住まいの安全について振り返り、対策方法を話し合うことで次の地震に向けての対策を身につけることができました。



さまざまな疑問に
具体的な対策が
提供されました



数多くのアイデアを提供いただいたのは、名古屋大学大学院教授の福和伸夫先生。専門が木造住宅耐震化や家具の転倒対策ということもあり、閉会後も多くの質問が寄せられました。



家族と一緒に
学んだよ



テレビでしか見たことがなかった大地震だけど、本当に怖いと思いました。お母さん、ちゃんと対策してね!

今日から使える
知識と道具で
新潟の明日を守る



ぼうさいカフェ終了後に、さまざまな発見・驚きが寄せられました。「普段の心構え、アイデア、気付きがいっぱいありました」「ホームセンターは、安心安全の宝庫だと思った」「家具の固定がいかに大切かわかった」「先生が大変熱心だった」など、家に帰ってすぐにできる知恵や意識を身につけることができました。

